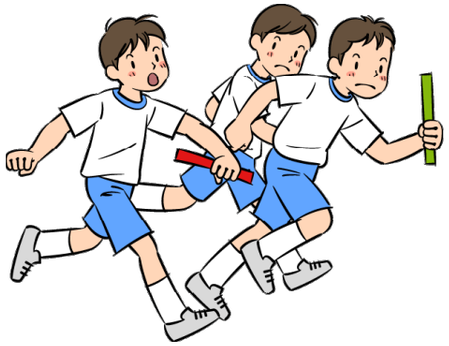
進路だより　2017　－6号

9月

進路指導部　2017年9月1日

ホームページ版



“和を以て貴しと為す”（聖徳太子の憲法十七条第一条）

日本は古来から和を重んじ、和は日本人の徳目の１つとして評価されてきました。先月のオリンピックの水泳、陸上、柔道などを観ていると、一見個人競技に見えるが実は団体競技であり、現代でもなおそれが健在であるという印象を持ちました。サッカーやバレーボールであればなおさらそういう印象を与えてくれます。古来からの日本人の和の心が現代風にリメイクされて存在しているという感懐をもちました。それらの試合を見て、チームワーク以上のものを感じたのは身贔屓のせいばかりではないと思います。

さて、３年生の受験勉強も第３コーナーを回り、いよいよこれから佳境に入ります。受験勉強は、個人戦のように見えて、実は団体戦です。団体戦で重要なのは、もちろんチームワーク、否、それ以上のこの現代風の和であると思います。

卒業生の言葉より　（失敗したなと思うこと）

・苦手科目ははじめからわかっていたけれど、全然手をつけられなかった。逃げてしまった。理系こそ、文系教科（国語・英語）がセンター試験で本当に重要になってくることを思い知った。
・危機感が足りなかった。
・集中力が途切れたり、やる気が出ないまま一日を終えることがあった。帰宅後、どうしても休憩時間が長くなり過ぎてしまい、結局寝るのが遅くなることがあった。
・予習が足りない状態で授業を受けたこと。理解しきれない部分が多くなって大変でした。３年生になってから特に思いました。
・どんなにできなくても、自分にとって必要な科目の補習はすべて出席しておくべきだったなと思います。先生の解説は、参考書とは違う視点なので理解につながると思います。
・予習をすることで精一杯で、復習があまりできなかった。当たり前のことだけど、続けることは意外に難しい。

《今月のトピック》

《１年生・２年生》

・　夏休みが終わり、新学期が始まりました。そして、すぐに学校祭に突入します。学校祭は１年でもっとも大きな行事であり、南高を一番楽しむことができる行事です。心から満喫して下さい。しかし、その後はしっかり頭を切り換えましょう。７月の模試が返ってきました。個票から、自分の７月時点での全国的な位置が確認できます。答案からどこでどう間違えたかを具体的に確認することができます。さらに、各教科の不得意分野を確認することもできます。大いに活用し、次回１０月の模試に向けて対策を立てましょう。毎年、２年生のこの時期から本気になって勉強を開始した生徒が難関大学に合格しています。何をやればよいかというと、簡単に言えば予習、復習をして授業を大切にすることです。授業の内容を完全に理解しようとすることです。さらに、折りを見て英語、数学、国語等は１年の教材から復習をし直すことが大事です。このように取り組めば、２年の冬の模試には、明らかな結果がでてくるでしょう。ある大学に合格するためには、ある一定量の家庭学習、一定の時間数の家庭学習が必要です。早くから基礎を固めておけば、それだけ楽に、希望する大学に受かる可能性が増します。是非、「進路の手引き」の合格体験記を参考にしてスタートをしてください。

《３年生》

・　長い夏休みの補習が終わりました。しかし、まだ道半ばです。学校祭前にも全統記述模試があり、後半戦のために「気合いの入れ直し」は避けて通れません。とにかく頑張りましょう。これからが一番辛い時期です。努力の割には、成績が上がらない。これは誰もが等しく感じることです。しかし焦る必要はありません。「成績が伸び始めるのは冬になってから」ですから。本校の卒業生もよく言うように、受験は団体戦、すなわち、クラスの雰囲気が大事です。クラスの中で、お互いに励まし合い、競い合い、この試練の時期を乗り切りましょう。

＜今月の進路に関する行事＞

	１　年	２　年	３　年
１（金）	始業式　課題考査	始業式　課題考査	始業式
３（日）			全統記述模試
４（月）	課題考査	課題考査	センター試験出願指導
４～８	午後南高祭準備	午後南高祭準備	午後南高祭準備

９（土）	南高祭準備（ﾌﾞﾛｯｸ・ｸﾗｽ）	南高祭準備（ﾌﾞﾛｯｸ・ｸﾗｽ）	南高祭準備（ﾌﾞﾛｯｸ・ｸﾗｽ）
１１（月）	南高祭	南高祭	南高祭
～１３（水）			
１６（土）	ドリカム講座	ドリカム講座	ドリカム講座
１９（火）	早朝補習開始	早朝補習再開	
２２（金）			業後：ベネッセ・駿台マーク模試
２４（日）			全日：ベネッセ・駿台マーク模試
３０（土）	ドリカム講座	ドリカム講座	ドリカム講座　小論テスト

進路カレンダー（　「進路の手引き」参照　）

【 １年生 】

南高祭	＊　南高祭に向けていろいろ準備で忙しくなります。クラスや上級生に積極的に協力し、南高祭を有意義なものにしてください。
早朝補習開始	＊　夏休み補習とは異なり、より発展的な学習内容を重視するクラスと基礎を重視するクラスを作りました。ライバルは自分。今の自分を超えてください。
家庭学習強化週間	＊　この時期に一番心配なのは、夏休みボケ、南高祭ボケです。生活が不規則になっていないか、怠け癖がついていないかなど、これまでの過ごし方をしっかり振り返りましょう。その際、保護者や先生の指導に謙虚に耳を傾け、早く学習、部活動中心の生活を取り戻さなくてはいけません。毎年、先輩の様子を見ていると、高校生活のつまずきがこの時期に始まる傾向にあります。
進路希望調査	＊　文系・理系どちらに進むかの希望を示せるようにしましょう。

【 ２年生 】

南高祭	＊　今年は中心となる学年です。優れたパフォーマンスと、１年生へのリーダーシップを見せてください。
家庭学習強化週間	＊　この時期に一番心配なのは、夏休みボケ、南高祭ボケです。生活が不規則になっていないか、怠け癖がついていないかなど、保護者や先生の指導に素直に耳を傾け、早く学習、部活動中心の生活を取り戻さなくてはいけません。毎年、ここでつまずいて後々大変になっている先輩がいますが、そうならないようにしましょう。
進路希望調査	＊　２回目の進路希望調査です。進学希望の人は、学部・学科を含めた志望校が具体的に決まってくる時期です。１学期の学部学科説明会で聞いたことも参考にしましょう。また、担任の先生、保護者ともよく話し合うことが大切です。

【 ３年生 】

就職試験開始	＊　８月から９月上旬にかけて、面接指導を終え、いよいよ就職試験開始です。
南高祭	＊　高校最後の南高祭です。しかし受験生であることを忘れないこと！
第２回全統記述模試	＊　８月のマーク模試と合わせてドッキング判定ができます。
補習再開	＊　受験に対応できる力を養いましょう。万一夏休みボケや南高祭ボケが本人､クラスにあるようでは一大事！この時期もクラスの雰囲気が大切です。ひとりひとりがクラスのムードを構成することを意識して頑張ろう。
進路説明会	＊　推薦入試に関する説明を行います。
ベネッセ・駿台マーク模試	＊　最も受験者の多い模試です。浪人生も本気で参加してきます。問題傾向は全統と違うと思われますが、だからこそ重要な試験です。積極的に参加しましょう。この模試の結果も進路指導の重要な資料となります。
センター試験出願指導	＊　いよいよセンター試験出願（１０月初旬）に備えて、センター試験の願書を書きます。受験ムードは一気に盛り上がります。緊張するかもしれませんが、これまで自分がやってきた努力を信じて頑張るしかありません。